

## 議長記者会見（R3.3.22）

### （報告）

お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。  
す。

それでは、まず初めに2月定例会採決結果について、ご報告  
させていただきます。

知事提出議案81件のうち、令和3年度青森県一般会計予算  
案を含む議案74件を可決・同意・承認し、報告のみが7件ご  
ざいました。

議員発議案については、提出された1件が可決となりました。

請願については、受理された1件が不採択となっております。

以上でございます。

(質問)

○記者

選抜高校野球大会で八戸西高校が初戦で敗退しましたが、所感をお願いします。

○森内議長

21世紀枠ということで、今まで培ったものが認められて甲子園出場ということになられたと思います。

試合を見ておりましたが、緊張されていたせいか、十分、自分たちの実力を発揮できていないような気がしました。

しかし、それはどこの高校も同じでありますので、次の夏の甲子園予選に向けて十分鍛錬をしながら、頑張っていたきたいと思います。負けはしましたが、実力的にはそんなに差はないのではないかという実感を持っています。

今日はいい戦いをしたという充実感とともに帰ってくると思いますけれども、それを糧にして今後に結び付けていただきたい

いと念願しております。

○記者

今月末でコロナに関連した議員報酬削減が終了しますが、延長などのお考えについて伺います。

○森内議長

まず、全国的な状況について、お話させていただきます。

47都道府県のうち、実際に報酬削減を実施したのは26道府県ということで、全国的な流れではなかったということになります。

報酬削減を実施した26道府県のうち、令和3年6月まで報酬削減を実施する岡山県を除く25道府県は3月末までに終了ということになっております。ですから、青森県も3月までということで考えております。

今後、どうするのかということですが、現段階では、落ち着いている状況にありますので、今後は、国及び他の都道府県の動向を見極めて判断したいと思っています。今、延長する考えはありません。

○記者

前回の閉会日のときにコロナ対策として各会派に会食の自粛などをお願いしていましたが、今回は、次回の定例会に向けて改めてお願いすることなどはありますか。

○森内議長

議員も全員大人でございますので、一回申し上げたことは頭の中に入っていると思います。特別、申し上げることはございません。

ただし、コロナに感染した場合、自分自身が困るということを考えて行動していただきたいと思っております。

ちなみに、先ほどの報酬削減でございますけれども、北海道

及び東北六県の中で報酬削減の総額が一番多いのが青森県で、一人当たりの削減額が一番多いのも青森県ということです。

報酬削減については、各議員の御理解を得て行ったことでもありますので、この場を借りて、改めて感謝申し上げたいと思います。